## らんどせるは せおわず おろして、しーとべるとをしよう!

あたま・せなかは、 いすにつけて、 すわりましょう。



**★らんどせるをしょったままだと、** あたまがいすについていないから、 くるまがとまったりするときに、 くびがおおきくうごいて、 けがをしてしまうことがあるよ。 **⇒あたま・せなかを、いすにつけてすわろう!!** 

らんどせるは、 よこや、あしもと ひざのうえに、 おきましょう。



レーとべるとが、くびにかからない ように、しんちょう135せんち よりちいさいひとは じゅにあし一とに、すわりましょう。

かさをとじる



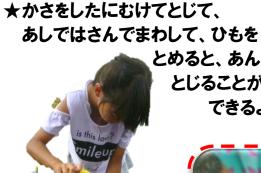


## かさは、まっすぐもとう!

## かさをさす

**★まわりのひとにぶつからないよう、** 

りょうほうのてをつかって、 したにむけてひろげよう!!



とめると、あんぜんに、 とじることが できるよ!!



**★**「みぎ・ひだり」 「うしろ・まえ」 まわりのみちが よ~くみえて、 あんぜんに あるけるよ!!



※カラーをご覧になりたい方は、「交通安全協会富士地区支部」のホームページを検索!